

# MSIG Quarterly Report

三井住友海上グループホールディングス株式会社

広報部 〒104-8252 東京都中央区新川2-27-2 TEL:03-3297-6480(代表) <http://www.msig.com>

2010年1月18日

2009年度第3四半期(10~12月)の三井住友海上グループのトピックスをご案内します。

## 1. 当社グループの中核事業会社である三井住友海上社(単体)の営業概況

\*2009年10~12月、速報ベース、傷害・一般計には長期医療を含む

第3四半期は、主力の自動車保険が増収に転じたものの、引き続き景気低迷による影響が大きく、新種・貨物・船舶保険で大きく減収。一般計で前期比0.8%の減収となりました。

(金額単位:百万円)

種目名	第3四半期(10~12月)		年度累計(4~12月)	
	収入保険料	増収率(%)	収入保険料	増収率(%)
自動車	139,273	1.7	404,271	0.7
自賠償	31,156	4.3	94,234	1.5
火災	53,942	2.4	156,861	2.7
傷害	29,968	2.6	91,929	0.9
新種	37,130	8.5	127,749	1.1
貨物	12,745	22.9	38,507	27.1
船舶	4,467	14.3	23,006	4.7
一般計	308,680	0.8	936,559	1.4

## 2. 主なニュースリリース(2009年10~12月) カッコ内はニュースリリースの日付

### (1) 国内損保事業

#### 「GK すまいの保険」「GK ケガの保険」を新発売(11月5日)

三井住友海上社は、個人のお客さま向け新商品として「GK すまいの保険」(火災保険)「GK ケガの保険」(傷害保険)を2009年11月より発売しました(2010年1月始期契約より)。今回の新商品は、お客さまの声を分析し「わかりやすく」「選びやすい」保険とした他、「手続きしやす(キャッシュレスでの契約手続きなど)」「環境にやさしい(Web約款など)」もあわせて実現しました。本商品の発売により三井住友海上グループが2008年5月より展開してきた個人向け商品(自動車・火災・傷害)の共通ブランド「GK~安心のゴールキーパーでありたい」のラインアップが完成しました。

## (2) 生保事業

### 「先進医療 . Net (ドットネット)」を開設 (10月1日)

三井住友海上きらめき生命社は、保険業界で初めて「先進医療」に関する情報発信サイト「先進医療.net」をオフィシャルサイト(インターネットホームページ)上に開設しました。このサイトでは、先進医療を実施している医療機関の詳細レポートや先進医療に関するコラムを毎月更新して、最先端の医療に関する情報をお届けします。また、2009年4月に開設した「先進医療ナビ」とも連携しており、先進医療の技術および療養内容の調査や実施している医療機関を検索することもできます。これからも、先進医療について知りたい、調べたいというニーズにお応えする情報発信サイトとして、さらなる内容充実に努めていきます。

## (3) 海外事業

### 中国太平洋保険集団への出資について (12月8日)

三井住友海上社は、中国大手保険グループである中国太平洋保険集団(以下「同社」)に対し、同社の香港市場新規上場において「基礎投資家」(注)として約65百万米ドルを出資しました。2004年10月に同社と包括的な業務提携を行い、その後着実に成果を上げていますが、今回の出資により、関係がさらに強化されることで、両社の中国損保事業における戦略的パートナーとしての位置づけが、より明確なものとなります。今後も中国現地法人「三井住友海上火災保険(中国)有限公司」の拠点拡充と同社との提携を両輪とし、中国損保事業を積極的に展開していきます。

(注)「基礎投資家」:「一般投資家」に先駆けて出資が決定できます。希望株数を必ず購入できる権利を有する反面、必ず購入しなければならない義務を負います。

## (4) リスク関連事業

### 国内初、食品汚染・食品テロに関するコンサルティングを開始 (10月28日)

三井住友海上社のグループ会社である株式会社インターリスク総研とイーエムエスジャパンは、食品汚染・食品テロに対する「食品安全コンサルティング」を10月29日より開始しました。現在、一般消費者だけでなく、企業の「食」の安全に対する関心が高まっています。本コンサルティングでは、海外で注目され始めている「食品防御とトレーサビリティ」(注)に関するアドバイスを行うことで、食中毒・異物混入防止対策の基本となるHACCP、ISO22000などの認定基準に基づいたコンサルティングを行います。

(注)トレーサビリティ:生産・加工・流通段階における食品の移動を確認・把握でき、食品事故が発生しても原因究明や商品の回収が迅速に行えるシステム

## (5) 環境・社会貢献活動

### 台湾・台風8号/兵庫・岡山台風9号災害被災者への義援金について (10月6日)

当社は、被災者、被災地の支援を目的に、グループ各社の社員から義援金を募り、2つの災害について、約280万円の金額が集まりました。また、災害時義援金マッチングギフト制度により、社員からの義援金額と同額を会社側が拠出することで、総額600万円規模の義捐金を、台湾ならびに兵庫県・岡山県等の義援金寄付窓口を通じて寄贈しました。

< 拠出した義援金 >

被災地	三井住友海上グループ 社員の義援金	災害時義援金 マッチングギフト	合計
台湾	1,314,000 円	1,314,000 円	2,628,000 円
兵庫県 岡山県	1,523,000 円	1,523,000 円	3,046,000 円

### **COP10に向け、企業の生物多様性保全に関するシンポジウムを開催（10月9日）**

三井住友海上社は、2010年に名古屋市で開催される「COP10（生物多様性条約第10回締約国会議）」に向けて、企業が行なう生物多様性保全活動への理解を深めてもらうことを目的にシンポジウムを2009年11月25日に開催しました。日本における生物多様性保全活動に関しては、日本経団連より「生物多様性宣言」（2009年4月）環境省から「生物多様性民間参画ガイドライン」（2009年8月）が出されるなど、その気運が高まっています。三井住友海上社は「企業と生物多様性イニシアティブ（JBIB）」に参加するなど生物多様性保全を進めていますが、その取組みの一環として、本シンポジウムを開催しました。

### **チャリティーカードで世界の紛争・被災地域の子どもたちを支援（11月4日）**

当社グループ社員の社会貢献団体である「MSIGスマイルハートクラブ」と特定非営利活動法人「子供地球基金」は、子どもの絵でチャリティーカードを作成し、その販売収益で旧ユーゴスラビア地域の子供たちを支援しています。またベトナム、カンボジアにおいて、子供地球基金が運営するキッズ・アース・ホームの活動も支援しています。毎年、カード収益金の一部で世界の紛争・被災地の子どもたちを対象にアートワークショップ（心の傷を癒す目的で絵を描く活動）を実施し、描かれた絵で翌年のカードを作成しています。

### **2009年度「研究助成」および「三井住友海上福祉財団賞」を決定（11月16日）**

財団法人三井住友海上福祉財団は、2009年度の研究助成として42件を決定、11月18日に助成金贈呈式を開催しました。また、優れた著作・論文に対し贈呈する「三井住友海上福祉財団賞」も論文4点を決定、同日表彰しました。研究助成は「交通安全等部門」と「高齢者福祉部門」の2部門で、42件に対して総額3,665万円の助成を決定しました。また、2007年度より開始した海外（シンガポール、タイ）における研究助成も8件に対して助成しました。「三井住友海上福祉財団賞」の論文4点も含めると、合計54件、総額4,186万円を助成します。これにより、同財団の助成実績は、累計で1,636件、総額20億1,468万円となりました。今後も交通社会の健全な発展、高齢社会の福祉増進に積極的な支援を行っていきます。

### **第13回 Asia Insurance Industry Award**

#### **“CSRアワード(最も顕著なCSR活動を行った保険会社)”受賞（11月17日）**

当社は、2009年11月に発表された第13回 Asia Insurance Industry Awardにおいて、「アジア保険市場で最も顕著なCSR活動を行った保険会社」に与えられる Corporate Social Responsibility Award”を受賞しました。アジア屈指の保険・金融グループとして、地球環境に配慮した商品の開発・販売の実施やアジア各国でスタッフが実施している「草の根の社会貢献活動・環境保護活動」などが評価されたものであり、日本の損害保険会社では初めての受賞となりました。

### **キッズニア甲子園で「三井住友海上スペシャルナイト」を開催（12月11日）**

三井住友海上社は、社会貢献活動の一環として11月17日に、キッズニア甲子園（兵庫県西宮市）で「三井住友海上スペシャルナイト」を開催しました。当日は、キッズニア甲子園を貸し切り、関西地区19の児童養護施設から子どもたちを計274名招待して、消防署・病院・銀行・百貨店など施設内のアクティビティを通じた職業体験で、楽しいひと時を過ごしてもらいました。また、招待した子どもたちより「将来の夢」をテーマに絵を募集しました。消防士・お花屋さん・パン屋さん・野球選手などが描かれたたくさんの夢の絵が174枚も集まり、これらの絵は三井住友海上淀屋橋ビル（大阪府中央区北浜）での展示を予定しています。

## (6) その他

### 巨大ゴールキーパーで大きな安心感を表現 「GK」新CMを放映(11月10日)

三井住友海上社は、2009年11月11日から全国で新CMを放映しました。新商品「GK すまいの保険」「GK ケガの保険」の発売で、個人向け商品の共通ブランドである「三井住友海上のGK」ラインアップが完成したことにともない、新CMを制作しました。今回のCMは巨大ゴールキーパーがゴールを阻止するという、今までにないユニークな展開のもで、堀北真希さんをはじめとする出演者も11月9日に発表された「サッカー日本代表チーム」の新しいユニフォームを着用しました。

### オフィシャルサイトをリニューアルしました(12月1日)

三井住友海上社は、2009年12月1日にオフィシャルサイト(インターネットホームページ)をリニューアルオープンしました。今回のリニューアルは、ユーザ調査に基づき「お客さまにとって使いやすいサイトの実現」を目標に実施しました。ユーザ調査では、お客さまが保険会社のサイトを閲覧・利用するまでの背景や求められている情報を確認し、情報の整理・拡充を行いました。今後もお客さまのご意見・ご感想をもとに、より良いオフィシャルサイト運営を目指していきます。

### 取締役会長、社長の交代について(12月28日)

三井住友海上社は、2009年12月28日開催の定時取締役会において、2010年4月1日付の、取締役会長および取締役社長の交代を決議しました。

取締役会長 江頭 敏明(取締役社長)  
取締役社長 柄澤 康喜(取締役 専務執行役員)  
取締役 秦 喜秋(取締役会長)

(注)( )内は2009年12月28日時点の役職名

## 3. スポーツ・トピックス

### 女子柔道部

- ・「講道館杯全日本柔道体重別選手権大会」(11月14日)  
千葉ポートアリーナで開催された「講道館杯全日本柔道体重別選手権大会」に、6名の選手が出場し、山岸絵美選手(48kg級)が優勝しました。
- ・「2009グランプリ・アブダビ」(11月20日~21日)  
UAE・アブダビで開催された「2009グランプリ・アブダビ」に、上野巴恵選手(70kg級)が出場し、準優勝しました。
- ・「2009グランプリ・青島」(11月28日~29日)  
中国・青島で開催された「2009グランプリ・青島」に、徳久瞳選手(57kg級)が出場し、準優勝しました。
- ・「2009グランドスラム・東京」(12月11日~13日)  
東京体育館で開催された「2009グランドスラム・東京」に、4名の選手が出場し、上野順恵選手(63kg級)、徳久瞳選手(57kg級)、中村美里選手(52kg級)が優勝、山岸絵美選手(48kg級)が3位に入賞し、出場した4選手全員がメダルを獲得しました。

## **女子陸上競技部**

- ・「第29回全日本実業団対抗女子駅伝大会」(12月13日)

岐阜県・長良川競技場発着の6区間(42.195km)で開催された、「第29回全日本実業団対抗女子駅伝大会」にて、2時間15分27秒の成績で2年ぶり7度目(大会最多)の優勝を果たしました。

<出場選手>

1区：山下郁代選手、2区：高吉理恵選手、3区：浜井陽子選手、4区：佐藤絵里選手  
5区：大平美樹選手、6区：大崎千聖選手